



新年のあいさつ

さらに、次のゴールを目指して

兵庫医科大学病院 病院長 | 難波 光義

明けましておめでとうございます。

本院を、Science「知」とArt「情」の2つの視点でバランスのとれた医療を施すことができる「良き医療人」の育成の場にしたという夢をもって、病院長を拝命して早9か月が過ぎました。27年度の新研修医マッチング率はほぼ100%を達成しましたが、これは全国の医学部付属病院の中でベスト10に入るものです。内訳をみますと、本学出身者が58.3%、他学出身者は41.7%と、これまでに比して他学者の占める割合が徐々に大きくなりつつあります。これは本学、とりわけ本院に対する医学生や医療者の評価が高くなってきたことの表れであると思います。急性医療総合センターの稼働や先進的医療機器の充実などハード面の進歩のみならず、全病院職員あげての地道な尽力による、経営面の安定、医療事故・インシデントの抑止・予防、後進の医療者に対する指導体制の充実などがその背景にあることは間違いありません。今年は、さらにやる気に満ちた若手医師を迎える年になりそうです。

その一方で、本院にはまだまだ改革しなければならない点も多く見受けられます。職員の向上心に繋がるインセンティブと、この基盤ともなる的確な評価、さらには無理・無駄・無策を排除する風土の醸成などがその最たるものでしょう。これらを現実のものにしない限り、真に社会から信頼される病院に成熟できないはずで

す。『社会から信頼され、チーム医療を実践できる医療人』が、日々達成感をもって職務に携わっている大学病院へ。さらに次のゴールを目指して新たなスタートを切りたいと考えています。

熱傷センター長就任挨拶(10月1日就任)



救急・災害医学
小谷 穰治

救命救急センターは、昭和55年の開設以来、一貫して重症熱傷を受け入れて参りました。最近では、本邦では数少ない熱傷専門医である上田敬博副センター長が中心となって、全国救命救急センターの平均数(数例)より格段に多い症例を受け入れています(本年度は1~10月までに35件)。人工真皮や被覆材を用いた多様な治療を行っており、救命率が向上しています。特に、患者さん本人の皮膚細胞を体外で培養

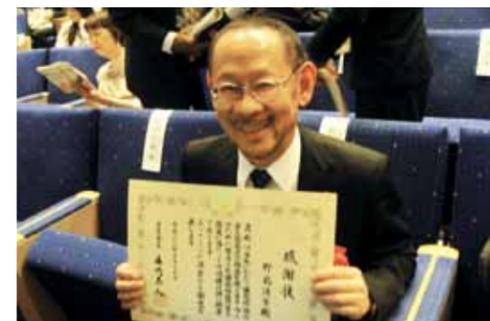
した自家培養表皮シートを植皮する特殊治療が注目されています。熱傷では救命後の身体機能や精神状態を良好に保つことがその後の生活の質を向上させる鍵となるため、多くの専門科に介入してもらっています。

この度、重症熱傷の救命救急センターでの治療に、形成外科、皮膚科、リハビリテーション部、看護師やメディカルスタッフが、初期治療からリハビリまでの診療に今まで以上に協同して携われるよう「熱傷センター」を設立いたしました。これにより各診療科という枠でなく、チームとして対応することが可能となりました。熱傷専門医が中心となり各医師、スタッフの得意分野を生かして、傷病者の救命・治療・社会復帰を目指していきます。重症熱傷の受け入れだけでなく、近隣医療機関からの熱傷処置に対するご相談に関しても気軽にお問い合わせいただければ幸いです。

臓器移植対策推進功労者賞を受賞

平成26年10月19日、富山国際会議場にて開催された「第16回臓器移植推進国民大会」において、臓器移植対策の推進に顕著な功績のあった方々と団体に対して、その功績をたたえ、厚生労働大臣感謝状が贈られました。当院からは、腎移植センターの野島道生センター長が受賞しました。

受賞に際し、野島教授は「大変光栄でありがたく思っております。この表彰は兵庫医大の腎移植が評価されたという事で、長年にわたり一生懸命取り組んできた泌尿器科の医師と医局職員、他科の先生方、看護師・コーディネーター・薬剤師・技師・MSW・事務職員の皆様と一緒に頂いたものであると思います。また、この11月には当院での腎移植症例が300例に達しました。これまでのご尽力に改めて感謝申し上げますとともに、今後さらに兵庫医科大学の腎移植が発展し、質の良いものとなりますよう努力いたしますのでよろしくお願いいたします」と述べられました。



禁煙ラウンドの実施

兵庫医科大学では、2003年12月より敷地内を全面禁煙とし、近年は教職員へ「禁煙誓約書」の提出を義務付けるなど、禁煙活動を行ってきました。平成26年7月には、中西学長を委員長とする禁煙推進委員会も立ち上げ、更に力を入れています。

そのような中、看護主任が中心となり、院内の禁煙化推進と、患者さんや職員の意識改革を目的とした「敷地内タバコゼロプロジェクトチーム」が立ち上がりました。平成26年10月20日~24日の間、看護主任会のプロジェクトメンバーと、禁煙推進委員会活動として、病院事務部管理課、総務企画部総務課メンバーが協同し、敷地内の見回りおよび喫煙者への声かけを行いました。

喫煙者が多い場所や敷地内を見回り、喫煙者にはチラシを手渡しして禁煙への協力をお願いし、外来では禁煙に興味のある患者さんにチラシを配布し啓蒙活動を行いました。

今後も継続して活動を検討しており、全学をあげて禁煙活動を実施して参りますので、教職員の方々のご協力をお願い致します。



敷地内での喫煙者への声かけ



外来で配布した禁煙パンフレットとチラシ

「地方と都会の大学連携ライフィノベーション」 3大学合同FD講演会を開催

平成25年度から文部科学省が実施している「未来医療研究人材養成拠点形成事業」の一環として、兵庫医科大学・神戸大学・島根大学の3大学が連携して超高齢者社会の複雑化・多様化したケアニーズに対応できる総合診療医育成をめざす「地方と都会の大学連携ライフィノベーション」において、平成26年10月17日、3大学合同のFD講演会が3-3講義室にて開催されました。

講演会では「地域型と都市型の総合診療医の役割」をテーマとしたパネルディスカッションおよび、独立行政法人 地域医療機能推進機構の理事長である尾身 茂先生に、「これから求められるリーダー像～世界および国内の視点から～」と題した講演を行っていただきました。それぞれの大学の取り組みなどが報告され、さらに連携を深めるよい機会となりました。



消防訓練を実施しました

平成26年11月19日、深夜に火災が発生したという状況を想定し、医師、看護師、薬剤師、検査技師、事務職員などの全職種が救助役と患者さん役に分かれ、消防訓練を実施しました。

訓練では、担架やイーバックチェアの使い方を確認し、非常階段で患者さん役を運搬したり、西宮消防署の方より消火器の使用方法をレクチャーいただいて実際に使用してみるなど、緊急時にも対応できるよう確認を行いました。また、はしご車を使って高層階の患者さん役の救出も実演されるなど、本番さながらの緊張感の中で訓練が行われ、危機管理の重要性を改めて認識するよい機会となりました。



兵庫医大フロンティア医療セミナーを開催

第25回(平成26年10月9日開催)

■ 難治性疼痛の治療戦略

コーディネータ
ペインクリニック部 部長 廣瀬 宗孝

テーマ:「帯状疱疹後神経痛と末梢血管病変に対する治療法」
講師:ペインクリニック部 助教 恒遠 剛示

テーマ:「がんの痛みに対するアプローチ」
講師:麻酔科・疼痛制御科 助教 棚田 大輔

テーマ:「脊椎疾患に伴う腰下肢痛の治療法」
講師:ペインクリニック部 助教 中野 範

第26回(平成26年11月12日開催)

■ 悪性胸膜中皮腫に対する外科治療の実際

コーディネータ
呼吸器外科 診療部長 長谷川 誠紀

テーマ:「悪性胸膜中皮腫の診断から治療まで」
講師:呼吸器外科 助教 橋本 昌樹

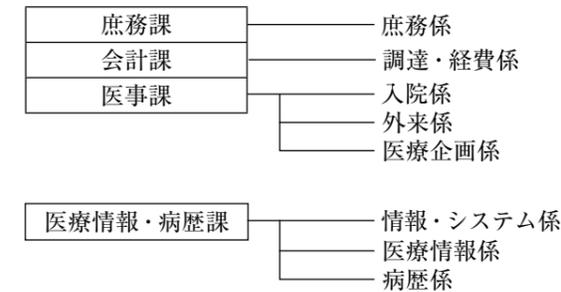
テーマ:「術式～胸膜肺全摘術と胸膜切除・肺剥皮術」
講師:呼吸器外科 講師 近藤 展行

テーマ:「悪性胸膜中皮腫の外科治療の展望」
講師:呼吸器外科 診療部長 長谷川 誠紀

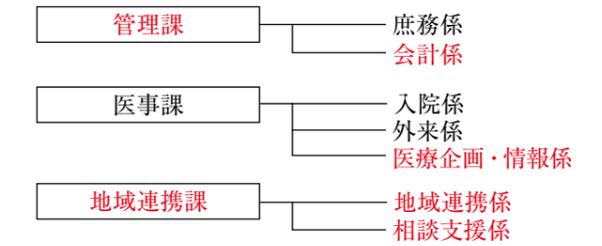
ささやま医療センター事務組織の再編・強化

篠山キャンパスの組織活性化に向け、なお一層職員に経営参画への自覚を持たせ、部署(課)内の業務効率化や連帯強化を図り、さらには平成26年度事業計画における「地域との連携強化」を達成するための事務組織構成も考慮し、平成26年11月1日より下記の通り事務組織の再編が行われました。

■10月31日まで



■11月1日より



JR西日本主催 列車事故お客様救済合同訓練

平成26年11月10日、JR西日本主催による「列車事故お客様救済合同訓練」が実施されました。ささやま医療センターから医師3名、看護師2名、事務員2名が参加した他、篠山市役所、篠山警察署、篠山消防署などから約100名が参加しました。また、兵庫医科大学病院からも救命救急センターの久保山副センター長をはじめ医師2名、看護師3名、救命救急士1名にご協力をいただきました。

JR福知山線 古市・南矢代駅間「南矢代踏切」において立ち往生していた大型トラックに快速電車が衝突し、多数の負傷者が車内に閉じ込められたという想定で、篠山地区の関係機関が緊密に連携を取り、人命を最優先にした迅速な初動対応及び対処能力の向上を図ることを目的に訓練が行われました。

ささやま医療センターの役割は救護者テント内での重傷患者と中傷患者に対する応急処置及び処置後の病院への搬送指示でした。次々と患者が運ばれて来る中、適切な処置が行われる等、実践を想定した緊張感が参加者や見学者にも伝わる訓練でした。今後も地域の災害訓練に積極的に参加する予定です。



市民ふれあい健康教室の開催

地域の中核病院として、患者さんやそのご家族そして地域住民の皆さんに、最新の医療情報の提供や健康への理解を深めていただくため、ささやま医療センター独自の行事として、第1回目の「市民ふれあい健康教室」を平成26年11月4日、当センター1階の玄関ホールで開催しました。

第1回目は「薬の正しい使い方」というテーマで、講師は薬剤室の畑中主任薬剤師が担当し、先発医薬品と後発医薬品の違い、薬の服用の仕方や「おくすり手帳」活用の推奨等、大変わかりやすい講演内容で、講演終了後も聴講者から質問が出るなど、とても雰囲気の良いふれあい健康教室となりました。

今後は、年度内に3回開催する予定ですので、より多くの皆さんに参加いただけるよう広報活動も進めていく予定です。



紅葉ドライブを行いました

ささやま老人保健施設において10月15日・29日・11月5日の3回に分け、総勢24名の入所利用者の皆様が紅葉ドライブに出かけました。

紅葉の色づきには少し早い日もありましたが、秋晴れのなか、篠山城跡、王子山と住み慣れた地域の風景を満喫され、皆様笑顔で帰って来られました。

篠山では、黒豆、栗、松茸、山の芋とおいしい食の秋が堪能できるため、多くの観光客であふれており、事故や渋滞を心配していましたが、何事もなく無事に帰って来られました。毎日、事故なく当施設の通所利用者の送迎を担当されている運転員の皆様のおかげで、入所者の皆様に篠山の秋を感じていただけるよい機会となりました。



ささやま医療センター地域医療に関する同窓生懇話会を開催

ささやま医療センターの事業計画の一つとして「地域との連携強化と健康増進活動の実施」を掲げており、地域の医師会の先生方との連携を図る中で、丹波地域とその近隣で地域医療に従事している兵庫医科大学卒業生の先生方に、直接ご意見等を伺う機会として、平成26年11月8日に同窓生懇話会を開催しました。

当日は下記のスケジュールで行い、同窓生12名と理事長、ささやま医療センター病院長をはじめとする学内者をあわせ25名の先生方にご参加いただき、意見交換等を行いました。今後、丹波地域の同窓生の結びつきを組織的に継続していくため、懇話会では同地域の同窓会支部の結成に向けたご提案もありました。



- 《当日のスケジュール》
- 1 午後2時～3時
篠山キャンパス内見学
 - 2 午後3時～4時
同窓生懇話会
 - 3 午後4時30分～6時
懇親会

家庭医療セミナーin篠山を開催

平成26年10月31日～11月1日の2日間、ささやま医療センター病院長と、徳洲会家庭医療センターからレジデンスディレクターである佐野 潔先生ほか海外のDr. 3名をお招きし、兵庫医科大学医学部5年生を対象に、“将来の家庭医を育てること”をテーマに家庭医療セミナーを開催しました。講義等の内容は下記のとおりです。

《Faculty Members》

福田 能啓(ささやま医療センター 病院長)
佐野 潔(徳洲会家庭医療センター センター長)
Dr.Phetnoulad Phannavong
Dr.Anongsone Bannavong
Dr.Fracia Campos

《講義等の内容》

- 10月31日
- ・「家庭医療」
 - ・「外来診療のコツ：眼底鏡、耳鏡を駆使する」
 - ・「世界の家庭医療」
 - ・「栄養アセスメントSGA&ODA」
 - ・「胃瘻管理」

- 11月1日
- ・「Health Maintenance,ePSS」
 - ・「家庭医のキャリア」
 - ・「肝硬変の栄養管理」



特別寄稿

兵庫医大は地域医療の砦です
～西宮市医師会会長に就任して～



大江 与喜子
兵庫医科大学1期生
上ヶ原病院 病院長
西宮市医師会長

昨年7月1日から西宮市医師会長の職に就きました。主として開業医の集団であり地域医療の最前線を担うのが医師会です。2025年に向けて高齢化と多死、医療の進歩と医療費の増大、当然予測されていたこの二つの大問題に正解を見いだせないまま試行錯誤しています。医療と介護を、医師だけでなく多職種連携のもとに一人一人に対応していく事は、開業医ならではの醍醐味でしょう。在宅では検査や治療に限界があるのですが、熟練した開業医は病歴と聴診器だけでほとんど診断するドクターGの世界です。高度の医療機器や専門医が必要かどうかの判断もかかっています。兵庫医大での確な診断を行い、治療方針が決めればまた、開業医がかかりつけ医として関

わる。この連携こそがお互いの知識の向上、技術の更新となり、また患者さんに跳ね返っていきます。開業医はまた兵庫医大が最終判断を下す為に多くの情報を提供し、兵庫医大は調べ尽くした情報の数々を開業医に返していただく。持ちつ持たれつでお互いが成長していきます。

H-anshinむこネットが始まります。兵庫医大は地元開業院にとって益々開かれた存在になってほしいものです。特に西宮市医師会は兵庫医大に一番近く兵庫医大を砦と考えています。武庫川を越えたところ、尼崎市医師会長は2期生の黒田佳治先生です。兵庫医大を西と東から応援し頼りにしています。これからもどうぞよろしく願いいたします。

平成26年度認定看護師教育課程(手術看護分野)入学式挙行

平成26年10月1日に、兵庫医科大学3-3講義室において平成26年度 学校法人兵庫医科大学 医療人育成センター認定看護師教育課程(手術看護分野)入学式が執り行われ、新入生30名が入学しました。

鈴木医療人育成センター長による式辞では、新入生に対する激励の言葉が贈られ、その後新入生代表が入学宣誓を行い、入学への決意を新たにしました。次いで、学校法人兵庫医科大学 新家理事長、兵庫県看護協会中野会長、日本手術看護学会 菊地理事長より祝辞をいただき、本学役員の紹介が行われました。

式の後、鈴木医療人育成センター長から新入生に対し、本課程の教員4名と、兵庫医療大学の竹田看護学部長の紹介を行い、出席者全員での写真撮影も行われました。



津波避難訓練を実施しました

平成26年10月21日、大規模な地震の後に津波が来襲した場合を想定した津波避難訓練を実施しました。この訓練は、津波発生時の避難経路および避難場所の認識向上、避難誘導時の基本行動の確認などを目的として行われたもので、1～4年生の学生と教職員あわせて約500人が参加し、講義室から避難場所への誘導および避難を行いました。

1・2年生はヘルメットを着用し、誘導に従いながら校舎の非常階段を上り、避難場所である9号館の講義室に実際の経路を確認しながら順次移動しました。

訓練後は、波田副理事長、中西学長からの講評が行われ、全学で改めて防災意識を高めるよい機会となりました。



避難の様子



災害対策本部



講評

規程等の制定・改正・廃止 (規程等の全文は学内ネットに掲載)

No.	項目	制定・改正・廃止の趣旨	制定・改正・廃止日
1	校務印章取扱規程	「学校法人兵庫医科大学臨床研究支援センター長之印」を作成するため、改正	平成26年9月30日
2	兵庫医科大学特別研究促進事業「大型プロジェクト構築支援」取扱要領	平成26年8月1日付の組織変更に伴う所管部署の変更及び審査会の開催時期の日程削除等のため、改正	平成26年9月12日
3	兵庫医科大学先端医学研究所規程	学校法人兵庫医科大学事務組織規程の一部改正に伴い、改正	平成26年8月1日
4	先端医学研究所運営委員会規程	同上	平成26年8月1日
5	先端医学研究所あり方検討委員会規程	同上	平成26年8月1日
6	卒後臨床研修センター運営規程	業務内容や構成員を見直し、研修制度の更なる充実を図るため、制定	平成26年9月2日
7	卒後臨床研修センター運用内規	「卒後臨床研修センター運営規程」の制定に伴い、廃止	平成26年9月2日
8	病院規程	臨床研究支援センターの設置、診療部への輸血・細胞治療科の設置及び中央診療施設への輸血・細胞治療センター、熱傷センターの設置に伴い、改正	平成26年10月1日
9	輸血・細胞治療センター運営規程	輸血・細胞治療センターの運営について必要な事項を定めるため、制定	平成26年10月1日
10	熱傷センター運営規程	熱傷センターの運営について必要な事項を定めるため、制定	平成26年10月1日
11	兵庫医療大学大学院学則	看護学研究科及び医療科学研究科のカリキュラム変更に伴い、改正	平成27年4月1日

■学校法人兵庫医科大学 ■兵庫医科大学 ■兵庫医科大学病院 ■兵庫医科大学ささやま医療センター ■兵庫医療大学

学校法人兵庫医科大学基金 兵医・萌えの会 状況報告

本学校法人は、平成21年4月1日に学校法人兵庫医科大学基金を創設し、継続的な募金活動を開始するとともに、基金の活動を支援する組織として学校法人兵庫医科大学兵医・萌えの会を設け、その会員の皆様から会費を寄付金のかたちで募り、基金の運営に寄与することとしております。

寄付活動を開始して以来、患者様をはじめ、後援会及び、同窓会緑樹会会員、名誉教授、退職者、教職員等言うに及ばず、協力医療機関や関連企業等の幅広い方々から、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様方からご寄付いただきました貴重な浄財は、教育・研究環境の整備や学生への奨学金等の支援を通じて、社会への貢献・還元のために使用させていただきます。今後とも引き続きご協力賜りますよう、よろしくお願いたします。

(募金推進課)H21.1.1～H26.10.31

区分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
申込	260	49,005,000	823	61,460,498	1,083	110,465,498
入金	260	49,005,000	819	61,310,498	1,079	110,315,498

寄付申込者ご芳名・法人名一覧

H26.9.1～H26.10.31

〔企業等法人〕(1社)	〔その他個人〕(25名)
<ul style="list-style-type: none"> ●ご芳名のみ 1社 日本コウテイイン株式会社 様 	<ul style="list-style-type: none"> ●ご芳名・金額記載 2名 金城 泰二 様 50,000円 宮崎 宏 様 50,000円 ●ご芳名のみ 11名 坂本 亘 様 森下 世志典 様 橋 精一郎 様 坂本 里子 様 森下 さと志 様 鷺田 雅子 様 柳田 緑映 様 古川 真佐子 様 吉岡 紀雄 様 柳田 清美 様 橋 ツヤ子 様 (匿名 12名)

兵庫医科大学開学40周年記念事業募金 状況報告

「兵庫医科大学開学40周年記念事業」のための募金活動を平成24年7月に開始し、教職員、名誉教授、退職者の方々をはじめ、後援会(保護者)、同窓会緑樹会、企業等法人、関連病院は言うに及ばず幅広い方々から、温かいお申し込みを賜り、誠に有り難く、厚く御礼申し上げます。

本法人といたしましては、ご協力賜りました方々のご芳名を大学広報に掲載させていただき、改めて感謝の意を表したいと存じます。

皆様からご寄付いただきました寄付金については、兵庫医科大学の教育研究施設等充実のために利用させていただきます。

本学は、これからも全力で大学の合理化推進等により、必要資金確保に向けての自主的努力を重ねてまいります。関係の皆様におかれても更なるご支援、お力添えを賜りますよう、よろしくお願いたします。

(募金推進課)H24.7.1～H26.10.31

区分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
申込	181	936,235,000	446	292,193,635	627	1,228,428,635
入金	181	885,655,000	444	221,824,435	625	1,107,479,435

寄付申込者ご芳名・法人名一覧

H26.9.1～H26.10.31

〔企業等法人〕(3社)	〔その他個人〕(2名)
<ul style="list-style-type: none"> ●ご芳名・金額記載 1社 有限会社エフアブリティ 様 100,000円 ●ご芳名のみ 2社 シーメンス・ジャパン株式会社 様 エイムオー・ジャパン株式会社 様 	<ul style="list-style-type: none"> ●ご芳名・金額記載 1名 中谷 文治 様 50,000円 ●ご芳名のみ 1名 曾我 美士子 様
〔教職員〕(2名)	
<ul style="list-style-type: none"> ●ご芳名のみ 2名 辻野 健 様 米田 圭子 様 	

人事情報

人事部により10月・11月に公表された、次長相当以上の役職者の人事情報を掲載しています。

人事情報につきましては、
WEB上では割愛させていただきます。

報道機関への出演・掲載

本学の取り組みや医療関連業務、医師等に対する取材、報道機関への出演・掲載情報をお知らせします。

本学ホームページにも最新情報を掲載しています！ [兵庫医大 広報 テレビ放送](#) [検索](#) [兵庫医大 広報 新聞掲載](#) [検索](#)

テレビ・ラジオ出演情報 10月から11月

放送局	番組	放送日	関連者	概要
読売テレビ	「おはようドクター」	10月12日 10月19日	精神科神経科 松永 寿人 主任教授	下記のテーマについて解説された様子が放送されました。 「きれい好きが病気？「強迫性障害」」 「強迫性障害」の最新治療
イギリスBBCラジオ	「Discovery」	10月27日	救命救急センター 小谷 穠治 主任教授	JR福知山線脱線事故の際に行ったトリアージ(傷病者の重症度と緊急度によって分別し、治療や搬送先の順位を決定すること)の研究結果について、インタビューに答えた内容が放送されました。
テレビ朝日	「モーニングバード」	10月29日	脳神経外科 吉村 紳一 主任教授	脳梗塞に関する特集にて、危険因子(高血圧、糖尿病、喫煙、高脂血症など)を管理すること、検査を受けることの大切さなどについて、解説した内容が放送されました。
読売テレビ	「おはようドクター」	11月9日 11月16日	循環器内科 増山 理 主任教授	下記のテーマについて解説された様子が放映されました。 「「慢性心不全」の最新情報」 「「慢性心不全」の最新治療」
NHK(総合)	「情報まるごと」	11月20日	小児科 服部 益治 教授	冬の脱水症状についての注意点や対策などについて生放送の番組で解説した内容が放送されました。
朝日放送	「キャスト」	11月25日	感染制御部 中嶋 一彦 講師	ノロウイルスに関する特集にて、冬場の感染について、解説した内容が放送されました。

新聞・雑誌等 掲載情報 10月から11月

掲載媒体	掲載日	関連者	概要
神戸新聞(朝刊)	10月2日	学校法人兵庫医科大学 孔子学院	2014年9月26日に開催された学術講演会「東西医学の融合」の内容について掲載されました。
読売新聞(朝刊)	10月5日	兵庫医科大学病院	「病院の実力(肝臓がん)において、兵庫医科大学病院の治療実績(2013年)が掲載されました。
日本経済新聞(朝刊)	10月17日	太城 力良 副理事長	阪神大震災の際に、多くの患者の受け入れに備えた病院には患者があまり訪れず、規模の大きくない病院にたくさん訪れた事例に関して、当時の各病院の受け入れ状況などについてコメントした内容が掲載されました。
毎日新聞折込み(奥様メモ・カレンダー)	10月25日	糖尿病・内分泌・代謝内科 小山 英則 准教授	「保存版 健康質問箱」のコーナーにて、監修を行った「昔ながらの体の常識ウソ? ホント? vol.11【コレステロールとオリーブオイル】」と題された記事が掲載されました。
神戸新聞(夕刊)	10月27日	肝・胆・膵内科 西口 修平 主任教授	2014年10月26日に開催された市民公開講座「進歩しつづけるC型肝炎治療」にてコメントした内容などが掲載されました。
薬事日報	10月28日	数学 大門 貴志 准教授	臨床研究の法規制について、コメントした内容が掲載されました。
神戸新聞(朝刊)	10月30日	兵庫医科大学 学生	「若人の食」と題された記事にて、大学に隣接しているイタリアン料理「Romeo」のメニューについて、コメントした内容が掲載されました。
読売新聞(朝刊)	11月2日	兵庫医科大学病院	「病院の実力(胃がん)において、兵庫医科大学病院の治療実績(2013年)が掲載されました。
丹波新聞	11月6日	地域総合医療学 福田 能啓 主任教授 (ささやま医療センター前 病院長)	丹波市功労者表彰が行われた記事にて、受賞者として掲載されました。
神戸新聞(朝刊)	11月8日	眼科 中内 一揚 助教	「ひょうごの医療」コーナーにて、「眼瞼下垂」の症状や手術方法などについて解説した内容が掲載されました。
愛媛新聞	11月10日	歯科口腔外科 岸本 裕充 主任教授	11月8日に行われた愛媛県歯科医学大会において、災害時の口腔ケアの必要性などについて講演し、その内容が掲載されました。
神戸新聞(朝刊)	11月11日	太城 力良 副理事長	病院や警察、消防、JR職員などが参加した「電車事故に備えた訓練」に関する記事にて、兵庫医科大学ささやま医療センターの医師、看護師の対応の様子や、「関係機関の合同訓練の意義」についてコメントした内容などが掲載されました。
日本経済新聞(夕刊)	11月13日	兵庫医科大学・兵庫医療大学	各大学で推進されている「チーム医療」について、兵庫医科大学・兵庫医療大学での授業の取り組みや、兵庫医科大学 鈴木副学長のコメントが掲載されました。
神戸新聞(朝刊)	11月15日	眼科 細谷 友雅 助教	「ひょうごの医療」コーナーにて、「ドライアイ」の治療方法などについて解説した内容が掲載されました。
神戸新聞(朝刊)	11月22日	泌尿器科 山本 新吾 主任教授	神戸市内で開催された「専門家が語る排尿障害の最前線」と題した市民公開講座のレポートにて、読者からの質問に回答した内容などが掲載されました。
神戸新聞(朝刊)	11月23日	肝・胆・膵内科 西口 修平 主任教授	神戸市内で開催された「進歩しつづけるC型肝炎治療」と題した市民公開講座のレポートにて、インタビューを使った治療などについて講演した内容が掲載されました。
産経新聞(朝刊)	11月25日	兵庫医科大学 馬場 明道 学長	兵庫医科大学が紹介され、馬場明道学長の挨拶や教育内容などが掲載されました。
毎日新聞折込み(奥様メモ・カレンダー)	11月25日	整形外科 吉矢 晋一 主任教授	「保存版 健康質問箱」のコーナーにて、監修を行った「昔ながらの体の常識ウソ? ホント? vol.12【強い骨とカルシウム】」と題された記事が掲載されました。
産経新聞(朝刊)	11月29日	兵庫医科大学 西山 信好 薬学部長	兵庫医科大学 薬学部が紹介され、西山信好薬学部長の挨拶や教育内容などが掲載されました。
産経新聞(朝刊)	11月30日	消化管内科 三輪 洋人 主任教授、 池原 久朝 助教	内視鏡治療の強化や早期受診の大切さについて、コメントした内容が掲載されました。

教職員の皆さんへ 広報課では法人全体の報道機関などへの出演・掲載を把握し、ホームページや広報誌を通して皆様にご案内させていただいております。報道機関等から、広報課を介さず取材依頼や掲載許諾があった場合は総務企画部広報課へご連絡ください。

1月

4日	学校法人兵庫医科大学	新年交礼会
7日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「ロコモティブ・シンドロームとは」
17・18日	兵庫医科大学	平成27年度大学入試センター試験
21日	兵庫医科大学	一般入学試験(第1次試験)
24日	兵庫医科大学	大学院入学試験
27日	兵庫医科大学	薬学部4年生対象 薬学共用試験(CBT)
28日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「形から機能までよくわかるMRI」
29日	兵庫医科大学	レクチャーシップ「知の創造」
	兵庫医科大学	一般入学試験(前期A日程)
30日	兵庫医科大学	一般入学試験(前期・前期B日程)
31日	兵庫医科大学	一般入学試験(第2次試験)

2月

1日	兵庫医科大学	一般入学試験(第2次試験)
7日～9日	兵庫医科大学	第109回医師国家試験
13日	兵庫医科大学	大学院入学試験(後期募集)
	兵庫医科大学	学術講演会(実験排水に係る説明会)
15日	兵庫医科大学	一般入学試験(前期C日程)
16日	兵庫医科大学	大学入試センター試験利用入学試験(前期・第2次試験)
	兵庫医科大学	学術講演会(アテレード大学との学術連携 記念講演)
18日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「H1V感染症/エイズ」
19日	兵庫医科大学	第98回産産師国家試験
20日	兵庫医科大学	第101回保健師国家試験
21日	兵庫医科大学	白衣授与式
22日	兵庫医科大学	第104回看護師国家試験
27日	兵庫医科大学病院	第7回学校法人兵庫医科大学連携病院の会
28日	兵庫医科大学	一般入学試験(後期日程)
28日～3月1日	兵庫医科大学	第100回薬剤師国家試験
下旬	兵庫医科大学	社会人スキルガイダンス(看護学部3年全員)
日未定	兵庫医科大学	就職・実務実習説明会(薬学部5年全員)

3月

1日・2日	兵庫医科大学	第50回理学療法士・作業療法士国家試験
5日	兵庫医科大学	卒業式
11日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「心臓血管外科のおはなし」
15日	兵庫医科大学	学位授与式
16日	兵庫医科大学	大学入試センター試験利用入学試験(後期・第2次試験)
18日	兵庫医科大学	第109回医師国家試験 合格発表
21日	兵庫医科大学	就活ガイダンス・企業説明会(薬学部5年全員)
22日	兵庫医科大学	高校生対象3学部合同1日体験入学イベント
	兵庫医科大学病院	市民健康講座「アスベスト関連疾患について」
25日	兵庫医科大学	第98回産産師国家試験 合格発表
	兵庫医科大学	第101回保健師国家試験 合格発表
	兵庫医科大学	第104回看護師国家試験 合格発表
27日	兵庫医科大学	第100回薬剤師国家試験 合格発表
29日	兵庫医科大学	日本医学会総会アカデミーツアー
30日	兵庫医科大学	第50回理学療法士・作業療法士国家試験 合格発表

4月

1日	ささやま医療センター 学校法人兵庫医科大学	入職式
3日	兵庫医科大学	入学式・保護者説明会
5日	兵庫医科大学	入学式
25日	兵庫医科大学	学校法人兵庫医科大学連携病院の会 合同病院説明会
日未定	兵庫医科大学	社会人スキル対策講座(看護学部4年生全員)

※日程など、今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。

おかげさまで今年10周年

学校法人 兵庫医科大学 事業法人
株式会社
エイチ・アイ
エイチ・アイ・サービス

「事業会社の自由な発想」と
「何でもチャレンジの機動力」

各種料：不動産、家電製品、引越業者紹介、貸衣装他
保険設計：＝ 団体自動車・火災保険、「学生総合補償制度」
取扱い等々... お気軽にお問合せ下さい。

兵庫医科大学内 Tel: 0798-45-6656 / 6673
HP: http://hi-hyogo.com/hi.html

ご意見をお聞かせください!

本誌ではみなさんのご意見・ご感想をもとに、親しみのもてる誌面づくりを目指しています。

誌面のご感想や、ご要望、企画の提案、取材対象者のご紹介など、ぜひみなさんの声をお聞かせください。

【お問合せ先】
学校法人 兵庫医科大学 総務企画部 広報課
〒663-8501
兵庫県西宮市武庫川町1-1
TEL 0798-45-6655
FAX 0798-45-6219
Email kouhou@hyo-med.ac.jp



兵庫医科大学病院特別病棟

より良い療養環境を提供させていただくため、1号館12階に特別病棟を設けています。

病室はすべて個室で、液晶テレビ・DVDプレイヤー・冷蔵庫・電子レンジを配備し、他病棟の病室内ではご遠慮いただいております携帯電話、パソコンがご利用可能です。
また、病棟へは専用のカードで出入りいただくよう、セキュリティも完備しています。

ゆっくりとおくつろぎ頂けるよう、新聞や自動販売機などを備えたデイルームもあり、静かでゆったりとした雰囲気の中で療養いただけます。

特別室ご希望の方は、
担当医師・病棟スタッフに
お申し出ください。
詳しい設備・環境・見学は
1号館1階入院受付まで
お問い合わせください。
お問い合わせはこちら
0798-45-6175



兵庫医科大学病院 PET センターは、 悪性腫瘍と闘う患者さんや受診者の皆さん、 主治医の先生方をサポートします。

先進的で高度な医療を推進する兵庫医科大学病院に、がんの早期発見や再発・転移などの診断に力を発揮するPETセンターが設立されてから、9年目となりました。PET/CT検査は最先端の放射線技術を結集した検査方法であり、がんの診療に欠かせない検査として発展しています。私たちはこれまで蓄えた豊富な知識と経験を基に、精度が高い新しい検査法・治療法の導入、サービスの向上に取り組んでいきます。
特定機能病院として、地域の医療機関や先生方と連携してがん診療の一翼を担い、がんの制圧をめざして悪性腫瘍と闘うすべての人を支えていきます。



ご予約・お問い合わせ先
0120-6123-67 (フリーダイヤル)
受付時間：月～金 8:30～16:45 / 土 8:30～13:00
(第2・第4土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び11月22日を除く)

平成27年4月1日 人間ドック開設

～健康な人生を送るために～



阪神武庫川駅西出口より徒歩5分

兵庫医科大学 健康医学クリニック



予約受付中

兵庫医大 健康医学 検索

〒663-8137 兵庫県西宮市池開町3-24 FAX (0798) 44-6215

0120-682-701 (直通)

<http://www.hyo-med-kenshin.com/>



兵庫医科大学 1号館

兵庫医科大学1号館は、開学の翌年である1973年8月に完成した、地下1階、地上13階建ての兵庫医科大学のシンボリックな建物です。外来や入院病棟、検査部門、薬剤部、医局などが集約されており、毎日多くの患者さんを受け入れる病院機能の中心となっています。

学校法人兵庫医科大学

建学の精神

社会の福祉への奉仕
人間への深い愛
人間への幅の広い科学的理解



兵庫医科大学



兵庫医科大学病院

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
TEL:0798-45-6111(代)
<http://www.hyo-med.ac.jp/> (大学)
<http://www.hosp.hyo-med.ac.jp/> (病院)
<http://www.corp.hyo-med.ac.jp/> (法人)



兵庫医療大学

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6
TEL:078-304-3000(代)
<http://www.huhs.ac.jp/>



兵庫医科大学

ささやま医療センター

〒669-2321 兵庫県篠山市黒岡5番地
TEL:079-552-1181(代)
<http://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/>

学校法人兵庫医科大学では、創立40周年を記念して医学教育、研究、診療をさらに充実・推進するため、新教育研究棟の建設を予定しており、そのための寄付金を受け入れております。

詳細は学校法人兵庫医科大学開学40周年記念事業募金ホームページ

(<http://hyo-med-anniv.com/>)か募金推進室(TEL:0120-456-991)までお問い合わせください。